

環境会計ガイドブック

平成12年3月

環 境 庁

発刊に当たって

環境問題が地球規模で深刻化する中、あらゆる主体にそれぞれの役割の下での環境保全への取組が求められています。企業等には、事業活動の中に環境保全という目的意識を明確に組み込んでいくことが求められています。そして、そのための有効な手段の一つとして、環境会計への期待が高まっています。

企業等の環境保全への取組を定量的に評価するための枠組みの一つである環境会計については、従来共通の枠組みがありませんでした。環境庁では、平成11年3月に「環境保全コストの把握及び公表に関するガイドライン」の中間取りまとめを公表し、また、効果の把握についての考え方も含めた「環境会計システムの確立に向けて(2000年版)」をこのほど取りまとめ、公表の運びとなりました。

本ガイドブックでは、これを受けて、環境会計の意義等をわかりやすく解説した上で、Q & A や企業等による実際の導入事例についても記載しています。この編集に当たっては、日本公認会計士協会や多数の企業等の実務担当者の皆様に多大なご協力をいただいております。

本ガイドブックが、環境会計についての議論の発展に貢献し、環境会計の導入を図る上での参考になれば幸いです。

平成12年3月
環境庁企画調整局長
太田義武

(作成責任)

環境庁企画調整局企画調整課調査企画室

(編集協力)

日本公認会計士協会 経営研究調査会 環境会計ガイドブック検討会

常務理事	大西寛文	公認会計士
常務理事	渡辺俊之	公認会計士
委員長	劔持俊夫	公認会計士
副委員長	田村都彦	公認会計士
座長	水口剛	公認会計士
副座長	井上壽枝	公認会計士
委員	魚住隆太	公認会計士
	北畠尚子	公認会計士
	倉阪智子	公認会計士
	古室正充	公認会計士
	柴田英樹	公認会計士
	月村裕子	公認会計士
	中本映子	公認会計士
	梨岡英理子	公認会計士
	野崎麻子	公認会計士
	渡邊泰宏	公認会計士

本ガイドブックは、環境庁が日本公認会計士協会への請負により作成したものであり、日本公認会計士協会としての公式見解ではない。